

Webクライアント 変更点 (Ver.4.00R13 → Ver.4.00R14)

2005年11月30日
パナソニック ソリューションテクノロジー(株)

GlobalFamily Webクライアントが Ver.4.00R14にバージョンアップされました。
変更点は以下のとおりです。

対応サーバー	UNIX 版	6.19R00
	WindowsNT 版	6.19R00
対応ブラウザ	Windows 95 / 98 / NT4.0 / 2000 / XP (SP1、SP2)	Internet Explorer 5.01 (5.00.2919.6307) ~ 6 Netscape Navigator 4.7x 以降 / 6.2 / 7.x
	Mac OS X 10.3.5	Internet Explorer 5.2.3(5815.1)

※ [Windows 2000/XP(SP2)] Internet Explorer 6.0(SP1) を推奨します。

バージョンアップ内容

[ファイル]

文書一覧のエクスポートに、最終アクセス者・最終アクセス者コード・最終アクセス日時・機密区分を出力する機能を追加しました。

[ワークフロー]

書類画面と宛先一括設定画面で、変更可能なインスタンスを制限するセキュリティを追加しました。このセキュリティにより、宛先の変更が可能なインスタンスを設定することができます。

独自タグにより帳票に表示された起案日時・処理日時を、文書保存時にキーワード登録する機能を追加しました。

テンプレートに、個人処理停滞時に送信する督促メールの送信間隔を指定する項目を追加しました。これにより、個人処理期限の日数間隔で送信されていた督促メールの送信間隔を指定できるようになります。

起案時に、宛先インスタンスのチェックを行う機能を追加しました。

[WebSphereポータル]

ファイル文書検索ポータル(Global4 DocSearch)を追加しました。

機能強化

[メール]

前提ソフトウェア(Tomcat/Apache/mod_jk)から、まれに発生する不正な処理要求に対して、処理を行わない防止策を追加しました。global.iniに「MailBodyMixError=1」の

設定がされていて、本文中に文字コードが混在している場合、この防止策によってメールが送信されなくなります。

仕様変更

[ファイル]

機密文書で、DocSAFER変換対象(暗号化対象)となっているファイルを添付する際に表示される「ファイル種別選択画面」の表示/非表示の設定ができるように変更しました。設定はオプション画面で行えますが、デフォルトでは表示される設定になっています。

[スケジュール]

個人の定例スケジュールで、保存日より前の日付で登録されているスケジュールを更新して全体に反映させる場合、更新処理時に自動で予約期間を修正するように変更しました。

[ワークフロー]

注釈入力画面から設定された注釈の右端に、改行が入るように変更しました。書類参照時に削除できる添付ファイルがない場合、[削除]、[全削除]のボタンが表示されないように変更しました。簡易帳票作成ツールの部品編集画面で、スクロールバーが表示されるように変更しました。

[WebSphereポートレット]

Docポートレットで、文書一覧に表示する項目(キーワード含む)をパラメータ設定で指定できるように変更しました。

不具合修正

[TOP]

メールのアカウント設定、メールの署名編集のいずれも行なったことがないユーザーが、個人オプションの「新着メール・自分宛書類の確認」で新着件数をポップアップする設定にしている場合、新着の有無に関わらずポップアップウィンドウが表示される不具合を修正しました。

[メール]

本システムメール送信で添付ファイルが0Byteの場合、メールを送信したときのエラーメッセージが不正である不具合を修正しました。

最大同報件数(サーバー側設定)を超えた宛先を設定しても、エラーとならずにメールが送信できる不具合を修正しました。

ファイル名に機種依存文字が使用され、添付ファイルが文字化けしてしまった場合、添付ファイルが参照できない不具合を修正しました。

Outlookなどのメールソフトから送信されたメールのメッセージ形式がUUENCODEに設定されていて、添付ファイルのファイル名に半角スペースが入っている場合、メールを参照すると本文に添付ファイル内容が表示されてしまう不具合を修正しました。

[ファイル]

動作設定画面で、「HTTPヘッダにファイル名を出力しない」に設定にしているも、文書一覧の「添付ファイル」の項目から添付ファイルを参照する時のURLに、ファイル

名が付加される不具合を修正しました。

[スケジュール]

当日0時から翌0時までの予定を入れた場合、スケジュール一覧画面では当日にのみ予定が表示されますが、印刷画面では翌日にも予定が表示されてしまう(両日に予定がまたがった表示になる)不具合を修正しました。

複数のユーザーが同じスケジュールを「CSVエクスポート」した場合、メモが空白で出力されてしまう場合がある不具合を修正しました。

[フォーラム]

Global Portal(業務ナビゲーションリンクポートレット)から起動したフォーラムの発言スレッド一覧画面(会議室に入室した状態)の初期表示で、「新規投稿」リンクがタイミングにより使用できなくなった場合、[最新の情報に更新]ボタンをクリックすると使用可能な状態に戻る不具合を修正しました。

[ワークフロー]

現在書類が回付されているインスタンスの宛先を参照すると、ユーザー以外の宛先はそれぞれ該当するユーザーとして表示されますが、グループ別進捗の書類画面から開く宛先一括設定画面では、設定された宛先のまま表示されていた不具合を修正しました。

インスタンス設定画面で、複数のユーザーが同時に同じプロセス更新を行うと、本来は他のユーザーが更新中である旨のメッセージダイアログが表示されますが、インスタンスが未登録であるという内容のメッセージが表示されていた不具合を修正しました。

テンプレートで、書類実行時のインスタンス設定が、「起案時のみ変更可」に設定されている場合、起案後の宛先一括設定画面で「遂行時変更可」に設定されているインスタンスの宛先が変更できない不具合を修正しました。

GlobalFamily サーバーがサポートする認証方式が、旧認証以外にシングルサインオンなど他の認証方式をサポートする場合、書類でパスワード入力による押印を行うとパスワードが大文字小文字を区別して認証されていた不具合を修正しました。

オプション設定で、「帳票と同じ状態で印刷しない」設定にしている場合、書類本文にHTMLを使用してINPUTコントロールが未入力の状態で印刷画面を表示すると、INPUTコントロール内に改行が入る不具合を修正しました。

グループ別進捗で開いた書類から宛先一括設定を行う際、書類の処理状況が「処理中」の場合は、書類が回付されているインスタンスの宛先が変更できない不具合を修正しました。

添付ファイルの表示を「ActiveXを使用しない」設定にしている場合、GlobalPortalのワークフローポートレットで、書類一覧上の書類名リンクから書類を開き、添付一覧の「ファイルの追加」をクリックするとJavaScriptエラーが発生する不具合を修正しました。

[システムオプション]

グループ管理拡張機能ONの環境で、自分の管理していないグループを代表グループに設定されているグループ管理者が、ユーザー情報を更新すると「あなたでは認証コードを設定できません」というメッセージが表示される不具合を修正しました。

[WebSphereポートレット]

Global4 Doc、Global4 BBSで、デフォルトフォルダーを設定するパラメーター(default.doc/default.bbs)にHTML特殊文字(<>"&)を含むフォルダー名を指定した場合、デフォルトフォルダーとして正しく認識しない不具合を修正しました。